



学校だより

# 鯛ノ巣

●学校スローガン

夢キラリ笑顔ひろがる阿井小学校

あいさつ 一生懸命 あいじょう

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校 令和5年3月号 3月20日発行

## 未来に羽ばたけ卒業生 卒業証書授与式挙行



卒業証書授与式を3月17日に実施し、13名の卒業生が阿井小学校を巣立ちました。卒業証書授与式は、小学校のすべての学習・学校行事のなかで最も重要なものであると考えています。卒業生にとっては、6年間の学びの集大成

の場です。ご来賓の皆さん、保護者の皆さん、在校生の注目を浴びながらの入場、呼名、卒業証書の受け取り、個々のメッセージや歌など、数日の練習でできるものではなく、これまでの学習の土台があっはじめて可能となるものです。卒業生の態度は本当に立派なもので、小学校での学びと成長が実感できるものでした。また、1年生から5年生も「礼儀・協力・責任」を目標として準備・練習に取り組んできた成果もあり、心一つにして卒業生を送り出すことができました。

阿井小学校を巣立った卒業生13名が新たな学びの場で、キラリと輝く姿を見せながら大きくたくましく成長されることを、楽しみに見守っていきたいと思います。頑張れ卒業生！

### 「6年生ありがとう、あとは任せてね！」 6年生を送る会

3月1日に6年生を送る会を行いました。5年生が実行委員となり、準備を重ねてきました。保護者の方から寄せいただいたメッセージやなかよし班からのプレゼントタイム、各学年からのありがとうタイムなど盛りだくさんの内容で6年生に感謝の気持ちを伝えていきました。6年生による出し物の最後には全校みんなで踊るきつねダンス。保護者の皆さんも巻き込んで大盛り上がりとなりました。5年生も会を成功させることができ、新たなリーダーとしての自信もついたことと思います。



## 漢字一字に思いを込めて

★自分の魅力に気が付き、みがいて、将来につなげていきたい。(咲)

★みんなに勇気や希望をくばれる人になりたい。(路)

★望んだ夢を実現できるように。(真)

★これまで色々な方にお世話になってきたので、感謝の気持ちを伝えるという意味と、これからもいろいろな方たちとかわっていくから、これからも感謝を伝えるという意味です。(穂)

★これからの未来 希望をもって生きていく。(幸)

★中学校では、勉強や部活でいそがしくなると思うから、何ごとにも頑張れるようになりたい。(咲)

★小学校では最後まであきらめないことを学んだ。これからも最後まで一生けん命取り組みたい。(昂)

★聖火のところに立っている人みたいに年上としてそこに立てるようにしたい。(優)

★今まで笑顔で生活できた。これからも笑顔で元気でいたい。(郁)

★6年生になって、全校のみんなやいろいろなことをまとめることができたから。(亮)

★6年生でいろんなことに挑戦した。将来もいろんなことに挑戦する大人になりたい。(零)

★これからもいろいろなことがあると思うから、こまっている人がいたら引き受けてあげたい。(太)

★希望あふれる未来のために、今できることをやっていきたい。(優)



### 行事予定

- 3月
  - 24日(金)修了式・離任式
- 4月(予定)
  - 10日(月)始業式・着任式
  - 11日(火)入学式
  - 12日(水)給食開始
  - 18日(火)全国学力・学習状況調査(6年)
  - 21日(金)尿検査
  - 25日(火)家庭訪問(27・28日)
  - 29日(土)昭和の日
- 5月(予定)
  - 13日(土)授業公開日 PTA 総会 茶園草刈り
  - 15日(月)振替休業日



### ありがとうございます

卒園・卒業祝い餅つき実行委員会様(渡部さん、勝田さん、永瀬さん、堀江さん、公民館福田さん)から、卒業祝い紅白餅をいただきました。また、阿井地区担当の民生委員・児童委員の皆さまより、一人一人の児童に花束を準備していただきました。皆さまのお心遣いに感謝申し上げます。

【阿井地区剣道振興会創立50周年】50周年おめでとうございます。今年度で、創立50年を迎えられました。先日、代表の小川さんが来校され、学校に記念品をご贈呈いただきました。創立から今日まで多くの剣士が育ち、中学校、高校などでも活躍されています。これからの益々の飛躍をお祈りいたします。

おめでとうございます

第22回島根県小学生バレーボール 新人大会【混合の部】2月26日 第3位 奥出雲町JVC(所属)

1年間、阿井小学校の教育活動に対しご支援、ご協力いただきありがとうございました。



# 令和4年度学校評価について

●令和4年度の学校評価を行いました。学校評価は年度ごとに学校運営や教育活動について振り返り、成果と課題を明らかにすることによって次年度の教育活動の充実を図ることを目的としています。保護者の皆さんにはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。また阿井小を語る会の皆さんには、学校経営の説明会・授業公開にご出席いただき、貴重なご意見をいただきました。皆さんのご意見も受けとめながら、今年度の取組を反省し、今後の学校運営に生かしていきます。主だった項目について記しましたのでご覧ください。

数字は、肯定的な評価のパーセントを表しています。

児  
83

児童アンケートで83%が「よい、どちらかといえばよい」と回答

保

保護者

職

職員

## 生きる学力の育成

### ①対話活動を重視した授業実践

○みんなの考えを聞いて自分の考えを深めたり、すすんで話したりしている。

児  
80

○学ぶ意欲があり、すすんで学習に取り組む子どもが育っていますか？（保

保  
91

①今年度は、学習場面に「対話」を意識的に取り入れ、学習をより深めていくことをねらいとした授業づくりに取り組みました。各学級では友達との学び合いを楽しみ、自分の考えを伝えようとする姿が多く見られました。半面、対話の質がねらいとするところまで高まらずに終わることもありました。

★どのような場面でどのような対話活動の場を設定するとより効果が上がるのか、さらに検証が必要であると考えています。

○一人一台のパソコンが貸与され、学習の中でパソコンを使う場面が増えてきました。子どもたちはパソコンを使った学習に意欲的に取り組んでおり、学習効果も高まっています。

★パソコンの使い方のルールやネット上でのマナーなどについても学年の発達段階に応じて指導していきます。



### ②読書活動の充実

児  
70

保  
75

○読みたい本を読んだり、分からないことを本で調べたりしていますか？（児

②今年度から、全体の貸出冊数を強く意識することはやめ、読書の質を高めていくことを重視してきました。一人当たりの貸出冊数は減りましたが、親子読書の取組や図書委員会主催のビブリオバトル、あいのゆめ、おはなしちゃんぼしの会の皆さまによる読み語り、ストーリーテリングなどにより、じっくりと本にひたる読書の楽しさを一層広げることができました。

★写真やイラストの多いビジュアルな本が子どもたちには大人気です。そのような本を否定するわけではありませんが、活字を通して想像を広げることのできる本にも、親しんでほしいものです。学年の「おすすめ本」をさらに手に取って読む児童が増えるような工夫を考えたいと思います。

### ③学びの土台づくり～基礎基本の定着と活用する力～

○計算会・書き取り会の2回目までのトライで85%以上の児童が目標達成していますか？（職

職  
80

○子どもは家庭学習の習慣が身についていますか？（保

保  
100

③宿題、小テスト、書き取り・計算会という流れで繰り返し取り組むことで、知識や技能を定着させるための学び方を身に付けることができました。

★書き取り計算会の結果や難易度を職員間で共有したり、保護者へ通知したりする方法について、検討していきます。

○色別班ごとのスピーチ集会を今年度も実施しました。多くの児童の前でスピーチをする経験を行うことで、他の集会などでも伝え方を工夫する児童が増えてきたことはうれしい成果です。

★話してよかった、聞いてよかったスピーチ集会になるように、学年に応じたスピーチの仕方を指導し、自信をもって本番に臨めるように子どもたちを支えていきたいと思っています。

【学校教育目標】 学び続ける意欲をもち、心豊かにたくましく生きる阿井の子どもを育てる

## ゆめキラリ！笑顔ひろがる阿井小学校

### 豊かな心の育成

#### ④支え合うなかまづくり

○学校は楽しいですか？

児  
81

保  
84

○子どもの仲がよく豊かな心が育っていますか？（保

④休み時間に異学年でサッカーに興じる姿がよく見られました。同学年同士だけでなく、いろいろな学年の子どもとかかわり、人間関係を広げていくことができました。各学級の朝の会や帰りの会などお互いのよいところを発表し合う時間を設けることで、お互いに認め合う子どもの姿も見られました。

★職員会議や日常の職員室での児童についての情報交換、おはなしタイムやスクールカウンセラーによる面談などを今後も継続し、子ども同士の関係づくりを職員が支えていきたいと思っています。

#### ⑤阿井小ルール（くらし）の確立～規律ある学校生活づくり～

児  
81

保  
68

職  
78

○子どもはあいさつや正しい言葉づかいができていますか？（保

⑤「阿井小の子どもが登校中に気持ち良いあいさつをしてくれて、嬉しかった」と、地域の方から学校に電話をいただいたことがありました。朝のあいさつで気持ちのよい一日のスタートができます。児童みんなの意識が高まり、あいさつの文化がさらに広がる阿井小を目指したいと思います。★あいさつを含め、阿井小ルールや生活目標について、児童が意識できるように、生活委員会でも呼びかけを考えていきます。

○そうじをいっしょうけんめいに行っていますか？（児

児  
94

保  
71

⑤たいへん熱心にそうじをする姿が見られます。児童アンケートでも9割以上が肯定的な回答をしています。今年度は、掃除中の音楽も数年ぶりに変更し、軽やかな気持ちで掃除に取り組んでいます。保護者の設問は『子どもの家庭での役割（手伝い）などがあり、達成感があるよう努めている』というものです。家でも家族の一員として、何らかの役割を担うといいですね。

★項目には挙げていませんが、特に男子トイレのスリッパ揃えがなかなか徹底できません。後に使う人のことを考え、心も整えるスリッパ揃えにも取り組んでいます。

#### ⑥地域資源を生かしたふるさと教育の充実

○阿井のよさに気づき、地域の人と積極的に関わっていますか？（児

児  
86

職  
85

保  
71

⑥今年度も様々な学習場面で、地域の方に講師として指導していただきました。阿井や奥出雲の行事や伝統的な文化などに触れることで、地域のよさや魅力を改めて学ぶ機会になっています。保護者向けの設問は「地域行事への参加」についての項目となっており、肯定的な回答は7割にとどまりました。感染症予防のため例年実施されてきた行事が中止になっているものも依然とあることが反映されたかもしれません。★今後もふるさとにかかわる学習を各学年で計画的に実施していきます。学びを発信する・まとめるなどの活動も一層大事にしていきたいと思っています。

### しなやかな体づくり

#### ⑦健康な体づくり

○すすんで体を動かし、体力づくりをしていますか？（児

児  
70

⑦体づくりの項目では、児童の肯定的な評価は70%で学年により違いがありました。業間マラソンや全校エクササイズには多くの児童が意欲的に取り組んでいましたが、運動が好きな層とそうではない層の二極化が懸念される所です。★業間マラソンではなかよし班ごとにめあてを決めたり記録をつけたりするなど、児童の意欲が継続できるように、取り組み方を委員会児童と一緒に考えていきます。

#### ⑧自立した生活づくり

保  
74

○子どもは、規則正しい生活ができていますか？（保

児  
79

⑧児童の肯定的な評価は79%、保護者は74%でした。児童の肯定的な評価は若干下がり、保護者は上がっています。今年度、定期的なチャレンジシート（中学校の定期試験の時期に合わせたもの）に加え、定期試験前のミニチャレンジシートの取組も行い、自分で目標を設定してメディア接触の時間をコントロールするようにしてきました。また、10月に行った4年生以上・保護者を対象にした学校保健会では、嘉村先生から、眠り・メディアと生活習慣病というテーマで睡眠の大切さについての学びを深めました。今後も家庭の協力を仰ぎながら、継続的に実施していきたいと思っています。★メディア接触（スクリーンタイム）の時間について考え、メディアとの自覚的なかわりができるように継続的な取組を考えていきます。

### 信頼される学校づくり

#### ⑨地域や保護者との連携

○学校は、たよりやホームページ等で学校や学級の様子を知らせていますか？（保

保  
94

職  
85

⑨学校便り、ブログとも当初予定していた回数の発行を行いました。便りの感想をお寄せいただき、発行に向けて励みになっています。★ブログは奥出雲町通信協会のブログ閉鎖に伴い、2月下旬で一旦終了しました。過去の掲載分はホームページ上で閲覧することができます。来年度は開校150年の節目の年です。学校便りでは、150周年に係る紙面づくりも考えていきたいと思っています。

#### 阿井小の教育を語る会の話題から（一部）

○人前で自分の考えを伝えることができるようになってきていると感じる。他校と一緒にの場面（連合修学旅行等）でも積極的に自分の意見が言えるようになってほしい。  
○朝のあいさつは、自分たちから言ってくれるが、下校時には自分からあいさつをする子が少ないので、下校のときも気持ちのよいあいさつができるとうい。  
○子どものメディア接触が気になる。小学生のうちから、情報モラルやインターネットの使い方などが身につくように家庭と協力して取組をすすめてほしい。  
○阿井小教育を語る会で、学校の取組の目標や取組の状況などが説明、提示されているので、学校の取組がよく伝わる。学校の統合を踏まえ、阿井でやってきたものを統合校でも生かしたり、公民館活動等に移行したりすることも視野に入れてほしい。